

戸澤 采紀

ヴァイオリンリサイタル

より艶やかに。

◆プログラム

ドビュッシー ヴァイオリンソナタ
Debussy Sonate pour Violon et Piano

ブラームス ヴァイオリンソナタ第1番ト長調『雨の歌』作品78
Brahms Sonate für Klavier und Violine Nr.1 G-Dur Op.78

シェーンベルク 幻想曲 作品47
Schoenberg Phantasy for Violin with Piano Accompaniment Op.47

シューベルト 幻想曲ハ長調 D934
Schubert Fantasie für Violine und Klavier C-Dur D934

ピアノ 森田悠介

2023
12/21(木)

開場18:30 開演19:00

会場/青山音楽記念館 バロックザール

一般¥3,000 学生¥1,500(全席自由)

【チケット取扱い】

●青山音楽記念館:TEL.075-393-0011(受付時間9:30-18:00 休館日/月火)

●チケットぴあ <http://pia.jp> (Pコード:249-846)

《後援・お問い合わせ》音楽人 TEL.090-3178-5385

※未就学児の入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、曲目が変更となる場合があります。※当日は国の感染症対策ガイドラインに沿って開催いたします。

バロックザール
Barocksaal
青山音楽記念館



より艶やかに。

Saki TOZAWA

戸澤 采紀 (とざわ さき)

第85回日本音楽コンクール最年少優勝、ティボール・ヴァルカ国際ヴァイオリンコンクール第2位(最高位)、インディアナポリス国際ヴァイオリンコンクールセミファイナリスト。これまでにヴァイオリンを玉井菜採、ジュラル・プーレ、保井領子、ドンスク・カン、堀正文の各氏に、室内楽を原田幸一郎氏に師事。クフモ室内音楽祭オレグ・カガンメモリアルフェンダスカラシップ受賞。江副記念リクルート財団第48回奨学生。2019年度東京藝術大学宗次徳二特待奨学生。2021年度青山音楽財団奨学生。RMF2023年度奨学生。2022年1月にデビュー盤「戸澤采紀 IN CONCERT」が発売され、レコード芸術にて特選盤を受賞。エンター・ザ・ミュージック出演。これまでにローザンヌ室内管弦楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団など国内外のオーケストラと共演。使用楽器は、文京楽器の協力によりBeare's International Violin Societyから貸与されているMatteo Goffriller。2019年東京藝術大学入学後、2021年秋に渡独。現在リュウベック音楽大学でソロをダニエル・ゼベック氏に、室内楽をハイム・ミュラー氏に師事。



ピアノ 森田 悠介 (もりた ゆうすけ)

第58回ポセール音楽賞コンクール第2位、メンデルスゾーン・ドイツ音楽大学コンクール、カンピリオス国際コンクールにてディプロマ。

埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科を経て京都市立芸術大学音楽学部卒業後、2018年に渡欧。ウィーンとザルツブルクにてイェルク・デームスの元で学ぶ。同氏の推薦を受け、マルタ・アルゲリッチの弟子でもあるコンラート・エルザー教授のもと、ドイツ国立リュウベック音楽大学ソロピアノ科修士課程を満場一致賞賛付きの最高点で修了。

これまでにピアノを中井恒仁、安田正昭、武田美和子、砂原悟、コンラート・エルザー、オペラ伴奏法をロバート・ロッチ、歌曲伴奏をフローリアン・ウーリッヒ、チェンバロと通奏低音をピーター・ヤン・ベルダーの各氏に師事。またアンジェイ・ヤシンスキ、クラウス・ベスラー、ライナー・キュッヒル、ゲルハルト・シュルツより音楽的示唆を受ける。

現在ハンブルクに在住。ピアニストとしてのみならず、教育者としてもドイツ国内で青少年のための最大のコンクール"Jugend Musiziert"ハンブルク地区の審査員をつとめるなど活動は多岐にわたる。

バロックザール
Barocksaal
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ

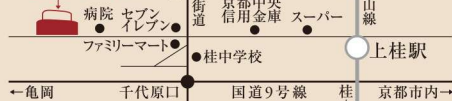
tel. 075-393-0011

9:30~18:00 月・火 休館

〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1

<https://barocksaal.com/>

青山音楽財団
バロックザール



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。